

# 平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年2月14日

上場取引所 上場会社名株式会社 省電舎 東

コード番号 1711 URL <a href="http://www.shodensya.com">http://www.shodensya.com</a>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 嘉納 毅 TEL 03-6821-0004

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	701	18.5	178		167		175	
25年3月期第3四半期	861	30.2	205		206		208	

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 174百万円 (%) 25年3月期第3四半期 208百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	119.70	
25年3月期第3四半期	142.00	

(注) 1.当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。 2.潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	1,163	135	11.1	88.08
25年3月期	1,010	309	30.1	207.33

26年3月期第3四半期 129百万円 (参考)自己資本 25年3月期 303百万円

(注) 当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純資産金額を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
25年3月期		0.00		0.00	0.00		
26年3月期		0.00					
26年3月期(予想)				0.00	0.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	削益	経常和	削益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,850	10.3	50		40		39		26.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	1,465,600 株	25年3月期	7,328 株
26年3月期3Q	株	25年3月期	株
26年3月期3Q	1,465,600 株	25年3月期3Q	7,328 株

# 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づ〈四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づ〈四 半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

# 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報 2	2
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サ	マリー情報(その他)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 総	*続企業の前提に関する重要事象等の概要	1
4. 四	]半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	7
	四半期連結包括利益計算書	3
(3)	セグメント情報等	9
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5)	重要な後発事象	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済政策や金融緩和に対する期待 感から円安・株高が進行し、個人消費に自律的な回復が見られるなど、景況感の改善が見受けられ る反面、輸入物価の上昇や新興国経済の成長鈍化なども懸念され、依然として先行き不透明な状況 で推移致しました。

このような状況の中、当社グループが推進するエネルギー関連事業を取り巻く環境としましては、省エネルギー事業については未だ当社顧客である事業会社の省エネルギー設備への投資意欲が改善されない状況であり、厳しい状況が続いております。一方、再生可能エネルギー事業に対する注目度は高まっており、とりわけ太陽光発電に関しては 2012 年度に固定価格買取制度で権利取得されたプラントの建設ラッシュの状況となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高 701 百万円(前年同期比 159 百万円減、18.5%減)、営業損失 178 百万円(前年同期 営業損失 205 百万円)、経常損失 167 百万円(前年同期 経常損失 206 百万円)、四半期純損失 175 百万円(前年同期 四半期純損失 208 百万円)となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

#### (省エネルギー関連事業)

省エネルギー関連事業におきましては、上述の状況で事業を推進しており、売上高 543 百万円、 (前年同期比 317 百万円減、36.9%減) セグメント損失(営業損失) は 100 百万円(前年同期 セグメント損失 147 百万円) となりました。

# (再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業におきましては、太陽光発電設備の設置工事受託が売上に寄与したものの、利益計上には至りませんでした。結果、売上高 158 百万円(前年同期比 153 百万円増)、セグメント損失(営業損失)は87 百万円(前年同期 セグメント損失 68 百万円)となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末より 153 百万円増加し、1,163 百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加 320 百万円及び未成事業支出金の増加 172 百万円、前渡金の増加 90 百万円、受取手形及び売掛金の減少 431 百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末より327百万円増加し、1,028百万円となりました。これは主に前受金の増加531百万円、買掛金の減少166百万円等によるものであります。当第3四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末より174百万円減少し、135百万円となりました。これは主に四半期純損失175百万円を計上したことによるものであります。

# (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は景気悪化の影響はあるものの、企業の省エネルギー需要及び国策として推進されております再生可能エネルギー設備への積極投資を背景に市場環境が変化しており、前連結会計年度末時点の想定通り推移しております。

当第3四半期連結累計期間においては、当社の想定と大きな乖離がないことから、経営戦略の現 状と見通しに関しましても、現状のところ重要な変更はありません。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

# 3 . 四半期連結財務諸表 (1)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,330	365,707
受取手形及び売掛金	565,264	133,338
原材料	215,750	195,407
未成事業支出金	9,352	181,580
前渡金	28,744	119,721
その他	21,752	38,530
貸倒引当金	9,460	2,350
流動資産合計	876,735	1,031,935
固定資産		
有形固定資産	42,558	29,048
無形固定資産	1,596	118
投資その他の資産		
投資有価証券	51,452	52,483
出資金	-	16,200
破産更生債権等	99,542	99,659
その他	40,865	36,465
貸倒引当金	102,702	102,739
投資その他の資産合計	89,158	102,069
固定資産合計	133,313	131,236
資産合計	1,010,049	1,163,172
負債の部		
流動負債		
買掛金	191,398	24,416
短期借入金	262,500	240,000
未払金	142,845	153,441
未払法人税等	2,631	1,314
前受金	105	531,385
メンテナンス費用引当金	10,107	12,298
その他	42,196	41,083
流動負債合計	651,784	1,003,938
固定負債		
長期未払金	4,161	
その他	44,261	24,158
固定負債合計	48,423	24,158
負債合計	700,207	1,028,097

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	616,020	616,020
資本剰余金	423,200	423,200
利益剰余金	735,484	910,914
株主資本合計	303,735	128,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	788
その他の包括利益累計額合計	124	788
新株予約権	5,981	5,981
純資産合計	309,841	135,075
負債純資産合計	1,010,049	1,163,172

分り四十朔廷和系川朔间		(単位:千円 <u>)</u>
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	861,023	701,321
売上原価	774,836	567,434
売上総利益	86,186	133,886
販売費及び一般管理費	291,862	311,941
営業損失( )	205,676	178,054
営業外収益		
受取利息	842	266
受取手数料	1,775	150
受取リース料	2,495	-
為替差益	-	8,359
貸倒引当金戻入額	-	7,072
その他	1,937	2,331
営業外収益合計	7,051	18,179
営業外費用 支払利息	4 600	2.752
海替差損 為替差損	4,628 792	3,752
支払リース料	1,943	3,624
その他	19	-
営業外費用合計	7,383	7,377
経常損失( )	206,007	167,252
特別利益		<u> </u>
新株予約権戻入益	472	-
投資有価証券売却益	172	-
特別利益合計	644	-
特別損失		
固定資産売却損	-	1,163
固定資産除却損	-	1,166
投資有価証券売却損	-	5,000
ゴルフ会員権評価損	1,900	-
特別損失合計	1,900	7,329
税金等調整前四半期純損失( )	207,263	174,582
法人税、住民税及び事業税	848	847
法人税等合計	848	847
少数株主損益調整前四半期純損失( )	208,111	175,430
四半期純損失 ( )	208,111	175,430

		<u>(単位:千円)</u>
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	208,111	175,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120	663
その他の包括利益合計	120	663
四半期包括利益	208,231	174,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,231	174,766
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

# (4) セグメント情報等

- I 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
  - 1. 報告セグメントの概要
    - (1)報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは事業別のセグメントから構成されており、省エネルギー関連事業及びその付帯事業を推進する「省エネルギー関連事業」、及び再生可能エネルギー設備導入における企画、設計、販売、施工及びコンサルティング事業を推進する「再生可能エネルギー事業」の二つを報告セグメントとしております。

(2) 各セグメントに属する製品及びサービスの内容

「省エネルギー関連事業」は、顧客企業の省エネルギー化計画の調査からプランの作成、設計・施工、効果の検証までを一貫して行うエスコ事業を中心とし、各種省エネルギー化製商品の販売等も行っております。

「再生可能エネルギー事業」は、バイオガスプラント等再生可能エネルギー設備導入における企画、設計、販売、施工及びコンサルティング事業を推進しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント			四半期連結
	省エネルギ	再生可能		調整額	損益計算書
	_	エネルギー	計	(注) 1	計上額
	関連事業	事業			(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	543, 125	158, 195	701, 321	_	701, 321
セグメント間の内部売					
上高又は振替高	_	_		_	_
計	543, 125	158, 195	701, 321	_	701, 321
セグメント損失(△)	△100, 612	△87, 139	△187, 752	9, 697	△178, 054

- (注) 1. セグメント損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
  - 2. セグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 3. 従来、「省エネルギー関連事業」に含まれていた太陽光発電関連売上について、第1四半期連結会計期間から「再生可能エネルギー事業」に含めて計上するよう変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間においては、太陽光発電売上の発生がなかったことから、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (6) 重要な後発事象 該当事項はありません。